

学習日 月 日

年 組 番 氏名

1 百分率と歩合についての次の文を読み、空らんにあてはまる分数や小数を書きなさい。

(1) 百分率は、もとにする量を100とみた割合の表し方である。

割合の1は、百分率で表すと100%になる。

したがって、100%が1だから

10%は分数で , 小数で

1%は分数で , 小数で

2%は分数で , 小数で

3%は分数で , 小数で

と表すことができる。

(2) 歩合は、もとにする量を10とみた割合の表し方である。

割合の1は、歩合で表すと10割になる。

したがって、10割が1だから

1割は分数で , 小数で

2割は分数で , 小数で

3割は分数で , 小数で

と表すことができる。

2 1000円の7%が何円になるのかをほなみさんとこすもすさんは次のように考えました。空らんにあてはまる数を書きなさい。

(ほなみさんの考え方)

100% が 1000円 なので

10% は 100円 ,

1% は 10円 になる。

だから

7% は 円になる。

答 _____

(こすもすさんの考え方)

7%を分数で表すと なので,

$$1000 \times \frac{\text{②}}{100} = \text{③}$$

答 _____

3 1000円の3割が何円になるのかをゆうなさんとさほさんは次のように考えました。空らんにあてはまる数を書きなさい。

(ゆうなさんの考え方)

10割 が 1000円 なので

1割 は 100円 になる。

だから

3割 は 円になる。

答 _____

(さほさんの考え方)

3割を分数で表すと なので,

$$1000 \times \frac{\text{②}}{10} = \text{③}$$

答 _____

1

(1) 百分率は、もとにする量を100とみた割合の表し方である。

割合の1は、百分率で表すと100%になる。

したがって、
100%が1だから

10%は分数で $\frac{1}{10}$, 小数で 0.1

1%は分数で $\frac{1}{100}$, 小数で 0.01

2%は分数で $\frac{2}{100}$, 小数で 0.02

約分して $\frac{1}{50}$ も可

3%は分数で $\frac{3}{100}$, 小数で 0.03

と表すことができる。

(2) 歩合は、もとにする量を10とみた割合の表し方である。

割合の1は、歩合で表すと10割になる。

したがって、
10割が1だから

1割は分数で $\frac{1}{10}$, 小数で 0.1

2割は分数で $\frac{2}{10}$, 小数で 0.2

約分して $\frac{1}{5}$ も可

3割は分数で $\frac{3}{10}$, 小数で 0.3

と表すことができる。

【割合を表す数と百分率、歩合の関係】

割合を表す数	1 (1)	$\frac{1}{10}$ (0.1)	$\frac{1}{100}$ (0.01)	$\frac{1}{1000}$ (0.001)
百分率	100%	10%	1%	0.1%
歩合	10割	1割	1分 <small>ぶ</small>	1厘 <small>りん</small>

2 1000円の7%が何円になるのかをほなみさんとこすもすさんは次のように考えました。空らんにあてはまる数を書きなさい。

(ほなみさんの考え方)

100% が 1000円 なので

10% は 100円 ,

1% は 10円 になる。

だから

7% は $\frac{1}{100} \times 7 \times 1000 = 70$ 円になる。

答 70 円

(こすもすさんの考え方)

7%を分数で表すと $\frac{7}{100}$ なので、

$$1000 \times \frac{7}{100} = 70$$

答 70 円

3 1000円の3割が何円になるのかをゆうなさんとさほさんは次のように考えました。空らんにあてはまる数を書きなさい。

(ゆうなさんの考え方)

10割 が 1000円 なので

1割 は 100円 になる。

だから

3割 は $\frac{3}{10} \times 1000 = 300$ 円になる。

答 300 円

(さほさんの考え方)

3割を分数で表すと $\frac{3}{10}$ なので、

$$1000 \times \frac{3}{10} = 300$$

答 300 円